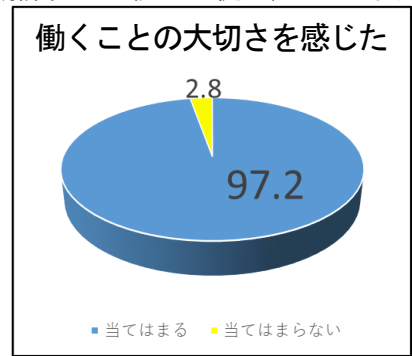
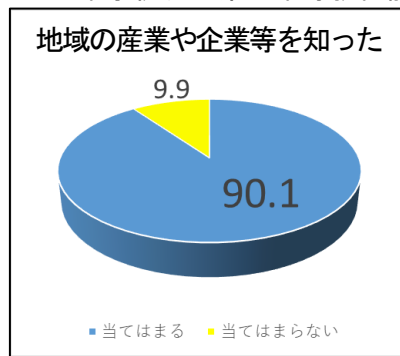
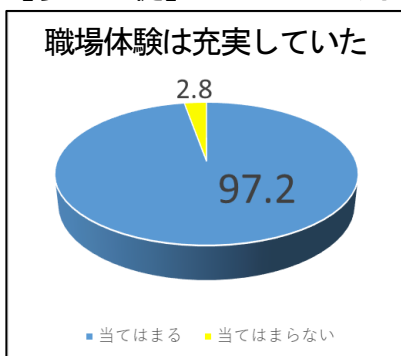


(参考資料)

1 アンケート結果

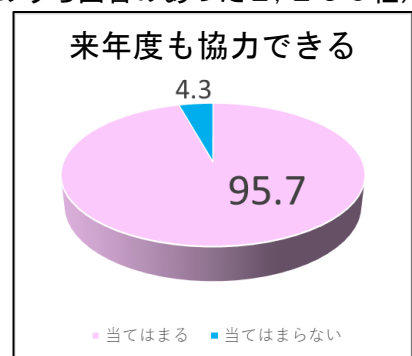
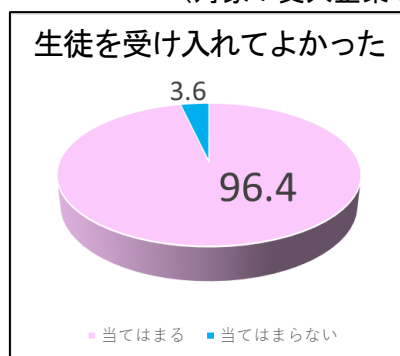
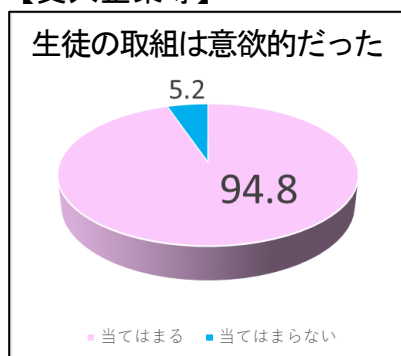
【参加生徒】

(対象：公立中学校及び県立中等教育前期課程74校の生徒5,792名)



【受入企業等】

(対象：受入企業等のうち回答のあった2,250社)



2 参加生徒及び受入企業等の感想

【参加生徒】



コミュニケーションをとることや自分からすべきことを見つけることは、とても大切だということを学びました。

工場の方々のまなざしや取組を見て、本当にこの仕事が好きなのだということが分かりました。

この5日間は、これからの生き方を考える大きなきっかけになりました。

体験は自分が思った以上に大変で、父母も毎日このように家族を支えてくれていると思うと、尊敬とともに感謝の気持ちがわいてきました。

難題にぶつかっても、解決に向けて前向きに取り組む姿を見て、職人のすごさを知りました。

店長さんが話してくださった10年後の未来を想像しながら、自分の夢に向かって進んでいくことを決意しました。

【受入企業等】



これまでとは違い、5日間向き合ったことで、互いに緊張が取れ、日を追うごとに生徒さんたちの性格や個性が見えてきました。

生徒さんに教えることと、自分で考えさせることのバランスが難しいと思いました。

高校のインターンシップと重なると、指導に当たる人員の確保が難しく、十分な対応ができない場合があります。

1日や2日では生徒が仕事を覚える間もないので、5日間の体験の方が仕事場も助かります。

仕事が多少難しかったようですが、生徒さんたちは生き生きと働いていました。

職場体験学習の期間が5日になると、小さい企業ほど受け入れが難しいと思います。